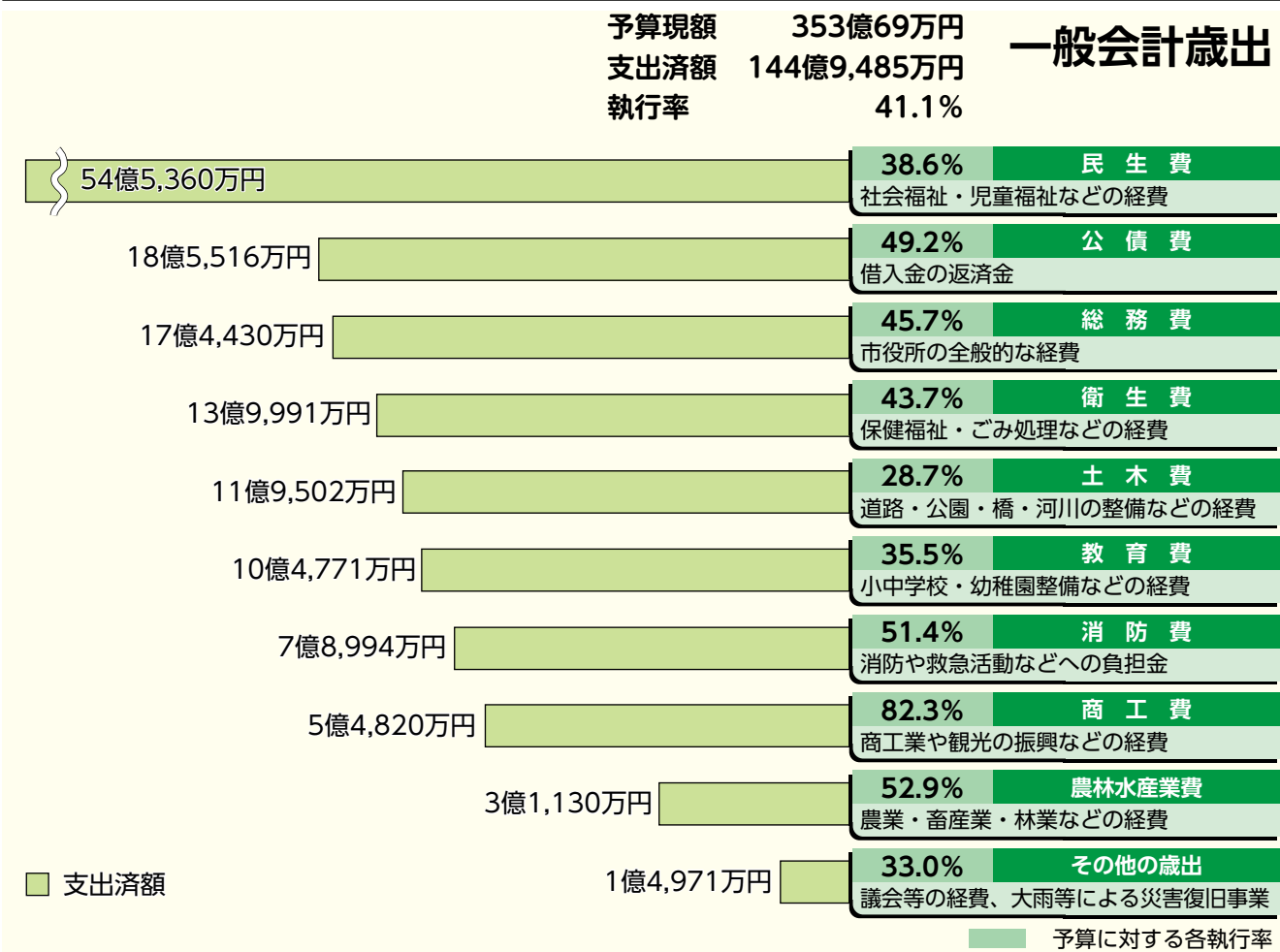


歳入の収入済額は175億5,305万円、収入率は49.7%、歳出の支出済額は144億9,485万円、執行率は41.1%となっています（令和6年9月30日現在）。前年同時期と比べ、歳入では、地方特例交付金の収入率が504.05%上昇し、ゴルフ場利用税交付金が8.04%低下しています。市税においては市民税の占める割合が2.2%低下しています。

歳出では、災害復旧費の執行率が7.78%上昇し、土木費が4.52%低下しています。



公営企業会計

会計名	区分	予算額	収入および支出済額	比率
下水道事業	収益的収入額	14億1,581万円	5億3,158万円	37.5%
	収益的支出額	14億29万円	1億7,203万円	12.3%
	資本的収入額	16億4,712万円	2,533万円	1.5%
	資本的支出額	22億1,785万円	2億9,136万円	13.1%
農業集落排水事業	収益的収入額	4億3,640万円	1億2,566万円	28.8%
	収益的支出額	4億2,902万円	5,415万円	12.6%
	資本的収入額	3億753万円	4,083万円	13.3%
	資本的支出額	4億1,464万円	1億1,635万円	28.1%

市債の状況

区分	現在高
一般会計	335億6,521万円
第三セクター等改革推進債	73億3,593万円
臨時財政対策債	139億5,875万円
その他	122億7,053万円
特別会計	0円
駐車場整備事業債	0円
公営企業会計	60億4,158万円
下水道事業債（公共下水道事業）	45億5,558万円
下水道事業債（農業集落排水事業）	14億8,600万円
合計	396億679万円

公営企業会計

使用料金の収入などの収益により維持される独立採算を原則とする会計

公営企業会計の会計方式

収入支出全ての資産の増減を、発生した時点で記帳する発生主義を採用

収益的収支

下水道使用料や施設管理等の経営活動に関する収入・支出

資本的収支

経営活動に必要な施設の整備や機器の調達等、資産形成に関する収入・支出